

平成30年度 事業報告書

1. 法人の概要

(1) 建学の精神

金井学園 建学の精神

悠久なる日本民族の歴史と
伝統とに根ざした愛国心を培い
節義を重んずる人格の育成、
科学技術の研鑽に努め、以て
人類社会の福祉に貢献する

(2) 学校法人の沿革

昭和24年04月 福井市豊島上町93番地に北陸電気学校(夜間部)を創設
昭和25年04月 福井市豊島上町93番地に中学校卒業を入学資格とする(2年制)と
専科(夜間1年制)を有する北陸電気専門学校を創設
昭和27年04月 本校を3年制とし、高校教科書による単位修得に改める
昭和27年11月 生徒数の増加及び実験室等の整備のため福井市明里町29番地に移転
昭和33年04月 建設科を増科
昭和34年02月 学校法人金井学園創立認可
昭和34年04月 福井実業高等学校として発足
学校教育法に規定する工業課程の高等学校として電気科・建設科を置く
昭和34年11月 福井市東明里町20番地に校舎新築移転
昭和35年04月 福井実業高等学校に生活科学科(女子)増科
昭和36年04月 福井実業高等学校に電気通信科増科
昭和36年11月 福井実業高等学校同科廃止
昭和37年04月 福井実業高等学校に電子科・機械科増科
昭和37年12月 福井短期大学設置認可
昭和38年04月 福井短期大学(電気科)開学
昭和39年04月 福井短期大学に機械・家政科増科教職課程設置
昭和40年02月 福井工業大学設置認可
昭和40年04月 福井工業大学(電気工学科・機械工学科)開学
昭和40年04月 福井短期大学家政科を独立して、福井女子短期大学と改称
昭和40年04月 福井実業高等学校の生活学科を普通科(女子)と改称
昭和40年10月 福井実業高等学校を福井高等学校と改称
昭和41年04月 福井工業大学に建設工学科増科教職課程設置
昭和41年04月 福井女子短期大学家政科を家政・食物栄養に専攻分離
昭和41年04月 福井高等学校に普通科(男子)増科

昭和42年04月 福井高等学校にデザイン科を増科電子科を電気科に統合建築科と改称し、
建築・土木の2コースとする

昭和43年04月 福井高等学校に衛生看護科増科

昭和44年04月 福井高等学校に自動車整備科増科電気科にテレビコース開設

昭和45年04月 福井女子短期大学の家政専攻を家政経済専攻と改称

昭和47年04月 福井高等学校に航空機整備科を増科

昭和48年04月 福井工業大学に応用物理学科増科

昭和52年08月 福井女子短期大学廃止

昭和53年02月 福井高等学校を福井工業大学附属福井高等学校と改称

昭和54年04月 福井工業大学応用物理学科の改称を環境安全工学科に変更

昭和55年04月 フクイモダンデザイン専修学校設置

昭和58年04月 福井工業大学機械工学科を機械工学専攻・電子工学専攻に専攻分離

昭和60年04月 福井工業大学に大学院(工学研究科)設置

昭和61年04月 福井工業大工学部期間を付した定員増(平成11年迄)

昭和62年04月 福井工業大学に経営工学科設置

昭和63年04月 福井工業大学附属福井高等学校に商業情報科設置

平成元年04月 福井工業大学附属福井中学校設置

平成元年04月 別科 (工学専修科)に土木工学専攻・化学計測専攻・経営情報学専攻を開設

平成元年04月 福井工業大学工学研究科博士課程開設

平成04年04月 福井産業デザイン専修学校の高等課程を廃止し、商経専門課程を設置

平成07年12月 福井工業大学に編入学制実施

平成10年04月 福井工業大学附属福井高等学校に衛生看護専攻科を設置

平成13年04月 福井工業大学に宇宙通信工学科設置

平成14年04月 福井工業大学電気工学科を電気電子工学科に名称変更

平成15年04月 福井産業デザイン専修学校を廃止

平成15年07月 収益事業の認可

平成16年04月 福井工業大学経営工学科を経営情報工学科へ名称変更

平成16年04月 福井工業大学附属福井高等学校に工業科、情報科を設置

平成17年04月 福井工業大学に原子力技術応用工学科を設置

平成21年04月 福井工業大学にデザイン学科を設置

平成22年04月 福井工業大学附属福井高等学校に特別進学科・進学科を設置

平成23年04月 福井工業大学に産業ビジネス学科を設置

平成24年04月 福井工業大学に建築生活環境学科を設置

平成26年10月 福井工業大学スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科設置認可

平成27年04月 福井工業大学に環境情報学部環境・食品科学科、経営情報学科及びデザイン学科を設置
福井工業大学工学部電気電子情報工学部を電気電子工学科へ、
建築生活環境学科を建築土木工学科へ名称変更

(3)設置する学校・学部・学科及び学生・生徒数

(2018年5月1日現在)

学校名 (開校年月)	学部・課程	学科名	入学定員	入学者	収容定員	現員	
福井工業大学 (昭和40年4月)	工学部	機械工学科	80	99	320	389	
		電気電子工学科	80	95	320	362	
		原子力技術応用工学科	30	23	120	91	
		建築土木工学科	60	79	240	306	
		デザイン学科				9	
		経営情報学科				10	
		産業ビジネス学科				2	
		小計	250	296	1,000	1,169	
	環境情報学部	デザイン学科	50	35	200	209	
		経営情報学科	80	107	320	418	
		環境・食品科学科	50	56	200	189	
		小計	180	198	720	816	
	スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科	70	85	280	316	
		小計	70	85	280	316	
	合計			500	579	2,000	2,301
	大学院	応用理工学専攻(博士前期)	17	11	34	25	
社会システム学専攻(博士前期)		8	8	16	17		
応用理工学専攻(博士後期)		4	4	12	4		
社会システム学専攻(博士後期)		2	4	6	9		
合計		31	27	68	55		
福井工業大学 附属福井高等 学校 (昭和34年4月)	全日制課程	特別進学科	100	98	300	260	
		進学科	310	391	940	1,144	
		衛生看護科	40	46	120	126	
		小計	450	535	1,360	1,530	
		衛生看護専攻科	40	35	80	74	
		合計	490	570	1,440	1,604	
福井工業大学 附属福井中 学校 (平成1年4月)	全日制課程		80	79	240	222	
学生・生徒総合計			1,101	1,255	3,748	4,182	

(4) 役員の概要

① 理事・監事定数 定員 理事 10名 監事 2名

② 任期 2018年8月8日から 2022年8月7日
(私立学校法第38条第1項第1号に定める理事を除く。)

③ 氏名等 (2019年5月1日現在)

区分	職名	氏名	常勤・非常勤	現職	上段:就任年月日 下段:重任年月日	選任区分
理事	理事長	金井 兼	常勤	理事長	1992年12月4日 2018年8月8日	3 学識経験者
	常務理事	松浦 悦郎	常勤	法人本部総務部長	2013年4月1日 2018年8月8日	2 評議員
	福井工業大学学長	掛下 知行	常勤	福井工業大学教授 福井工業大学学長	2018年4月1日	1 学長
	附属福井高校校長	吉田 五衛	常勤	福井工業大学附属 福井高等学校校長	2010年12月11日 2018年4月1日	1 附属高校校長
		池田 岳史	常勤	福井工業大学教授 福井工業大学副学長	2019年4月1日	2 評議員
		道内 由佳里	常勤	法人本部 秘書室長	2016年4月5日 2018年8月8日	2 評議員
		佐々木 栄秀	常勤	福井工業大学附属 福井高等学校副校長	2019年4月1日	3 学識経験者
		佐藤 良一	非常勤	無職	1998年4月1日 2018年8月8日	3 学識経験者
		渡邊 忠造	非常勤	税理士	2008年4月1日 2018年8月8日	3 学識経験者
		井上 毅	非常勤	弁護士	2013年7月2日 2018年8月8日	3 学識経験者
監事		今井 庚四郎	非常勤	無職	1998年8月8日 2018年8月8日	
		渡辺 雅之	非常勤	税理士	2008年4月1日 2018年8月8日	

(5)評議員の概要

①評議員定数 定員 21名

②任期 2018年8月8日から 2022年8月7日

③氏名等 (2019年5月1日現在)

氏名	現職	上段:就任年月日	選任区分	備考
		下段:重任年月日		
金井 兼	理事長	1994年8月8日 2018年8月8日	1 法人の理事	兼、理事
掛下 知行	福井工業大学教授 福井工業大学学長	2018年4月1日	1 法人の理事	兼、理事
吉田 五衛	福井工業大学附属 福井高等学校校長	2010年4月1日 2018年4月1日	1 法人の理事	兼、理事
池田 岳史	福井工業大学教授 福井工業大学副学長	2019年4月1日	1 法人の理事	兼、理事
佐藤 良一	無職	1998年4月1日 2018年8月8日	1 法人の理事	兼、理事
渡邊 忠造	税理士	2008年4月1日 2018年8月8日	1 法人の理事	兼、理事
井上 毅	弁護士	2013年7月2日 2018年8月8日	1 法人の理事	兼、理事
松浦 悦郎	常務理事 法人本部総務部長	1990年7月2日 2018年8月8日	2 法人の職員	兼、理事 評議員選任理事
道内 由佳里	法人本部秘書課室長	2016年4月5日 2018年8月8日	2 法人の職員	兼、理事 評議員選任理事
渡邊 徹也	法人本部経営企画部長	2019年4月1日	2 法人の職員	
佐々木 弘	福井工業大学教授	1988年4月6日 2018年8月8日	2 法人の職員	
吉村 喜信	福井工業大学教授	2001年11月26日 2018年8月8日	2 法人の職員	
佐野 清克	福井工業大学 事務局長	2013年9月10日 2018年8月8日	2 法人の職員	
宮本 由佳子	法人本部経営企画部 経営企画課長	2018年4月1日 2018年8月8日	2 法人の職員	
山田 健治	社会福祉法人 やしろ中央会 理事長	1974年4月23日 2018年8月8日	3 法人の設置する 学校の卒業生	
金井 泉	主婦	1994年8月8日 2018年8月8日	3 法人の設置する 学校の卒業生	
佐々木 栄秀	福井工業大学附属 福井高等学校副校長	2019年4月1日	4 学識経験者	兼、理事 評議員選任理事
松本 清次	江守商事(株)常勤監査役	2004年7月6日 2018年8月8日	4 学識経験者	
藤井 求	無職	2008年4月1日 2018年8月8日	4 学識経験者	
高橋 正直	(有)高橋地所 代表取締役	2013年4月1日 2018年8月8日	4 学識経験者	
高橋 正恭	(株)C&B 代表取締役	2015年4月1日 2018年8月8日	4 学識経験者	

(6) 教職員の概要

(2018年5月1日現在)

学校名	教員		職員	
	職名	人数	職名	人数
福井工業大学	教授	60	専任事務職員	53
	准教授	19	専任実習助手	7
	講師	11	嘱託事務職員	14
	助教	7	その他	
	小計	97	小計	74
	非常勤講師	78	臨時職員	14
福井工業大学附属 福井高等学校	教諭	55	専任事務職員	7
	助教諭	7	専任実習助手	0
	助手	0	嘱託事務職員	4
			その他	
	小計	62	小計	11
	非常勤講師	125	臨時職員	5
福井工業大学附属 福井中学校	教諭	14	専任事務職員	0
	助教諭	0	専任実習助手	0
	講師	0	嘱託事務職員	0
			その他	
	小計	14	小計	0
	非常勤講師	15	臨時職員	1
法人本部			専任事務職員	32
			嘱託事務職員	9
			小計	41
			臨時職員	7
合 計	専任教員	173	専任職員	126
	非常勤講師	218	臨時職員	27

(7) その他

特に記載すべき事項はありません。

2. 事業の概要

(1) 事業の概要

①事業方針

第2次中期経営計画(平成26年度—平成30年度)の最終年度(5年目)

第1次中期経営計画「アクションプラン60」に続く第2次中期経営計画
基本理念「すべては学生・生徒のために」のもと中期ビジョンを掲げ実行する。
以下の8項目の戦略分野から成り、各学校が毎年行動目標を策定する。

- ① 募集力の向上
- ② 教育の質の向上
- ③ 研究の質の向上
- ④ 社会連携の強化
- ⑤ 国際化の推進
- ⑥ キャリア形成の支援
- ⑦ 安定した教育環境の確立
- ⑧ 自己点検評価

第3次中期計画(2019年度—2024年度)の策定

- 2017年12月理事会承認 : 中期ビジョン
2018年5月理事会承認 : 戦略分野およびそれに伴う行動目標
2018年12月理事会承認 : 5ヶ年K G Iおよび実施計画
2019年3月理事会承認 : 2019年度K P Iおよび単年度計画

(2) 主な事業の目的・計画及びその進捗状況

▽施設設備事業

【福井工業大学】

- ①武徳殿改築工事(2018年9月完成)

【福井工業大学附属福井高等学校・同福井中学校】

- ①附属高校女子寮(さくら寮)取得
- ②附属高校女子寮(さくら寮)改修工事

(3) 施設等の状況

① 現有施設設備の所在地等の説明
 主な施設設備の状況は次のとおりです。

(2019年3月31日現在)

所在地	施設等	面積等 (うち、所有地)	帳簿価額	摘要
福井県福井市 (福井キャンパス)	校地	70,805㎡ (38,415㎡)	2,490,163千円	大学、高校、中学校及び法人本部が利用している。
	校舎等	78,268㎡	13,975,520千円	
福井県福井市 (角折校地)	校地	15,827㎡ (13,020㎡)	243,476千円	クラブ活動に利用している。
	校舎等	1,878㎡	102,328千円	
福井県あわら市 (芦原キャンパス)	校地	159,387㎡ (105,603㎡)	1,138,688千円	大学の学部の一部とクラブ活動に利用している。
	校舎等	10,511㎡	1,592,760千円	
福井県吉田郡 永平寺町 (カール・マイヤー グラウンド)	校地	121,085㎡ (121,085㎡)	138,740千円	大学及び高校のグラウンドとして利用している。
	管理棟等	916㎡	75,188千円	

(2018年度 事業)

- ・武徳殿改築工事(2018年9月完成)
- ・附属高校女子寮(さくら寮)取得(2018年12月)
- ・附属高校女子寮(さくら寮)改修工事(2019年3月完成)
- ・大学5号館、高校時計塔、中学校棟外壁改修工事(2018年9月完成)
- ・大学5号館、高校時計塔、中学校棟屋上防水改修工事(2018年9月完成)
- ・高校1号館、時計塔、あわらキャンパス1号館エレベーター改修工事(2018年12月完成)
- ・大学1号館3階系統、大学2号館、大学7号館屋上空調機入替工事(2018年11月完成)

(2019年度 事業)

- ・啓発寮(旧館)耐震補強工事(2019年9月完成予定)
- ・衛生看護専攻科老朽化トイレ改修工事(2019年5月完成予定)
- ・大学2号館食堂系統、大学5・6・7号館屋上空調機入替工事(2019年9月完成予定)
- ・カール・マイヤーグラウンド野球場大型スコアボード設置工事(2019年4月完成予定)

② 耐震化率 96.89%

(4)その他

①当該年度の重要な契約

特に記載すべき事項はありません。

②係争事件の有無とその経過

特に記載すべき事項はありません。

③決算日後に生じた学校法人の状況に関する重要な事実

特に記載すべき事項はありません。

④対処すべき課題

特に記載すべき事項はありません。

3. 財務の状況

(1) 平成30年度決算の概要

① 資金収支計算書

【概要】

資金収支の規模は、前年度比47億円減の167億2千万円となりました。

まず、収入の部については、主たる収入である学生生徒等納付金収入において、在籍者数の増加と学納金額変更(平成27年度入学生より実施)により、前年度比13千万円増の37億円となりました。

補助金収入では、前年度とほぼ同額の10億2千万円となりました。

また、資産売却収入は保有している有価証券については満期および早期償還によるもののみで、前年度比10億5千万円減の14千万円となりました。

一方で、その他の収入は、未収入金収入、立替金回収、特定預金・資産からの繰入収入などが前年度は114億円であったのに対し、今年度は96億円となりました。

支出の部については、特筆すべきものとして、武徳殿改修工事および附属高校女子寮の取得および改修工事を行ったため、施設関係支出が9億4千万円(前年比5億7千万円減)となりました。また、教育研究経費支出では、特に奨学費支出で前年度比7百万円の増、修繕費支出で6千万円の増となり、全体で1億7千万円増の17億5千万円となりました。なお、設備関係支出は前年度比1億5千万円減の2億5千万円となりました。

資産運用支出では、特定資産への繰入支出が減少したため、前年度比36億2千万円減の9億

【経年比較表】

(単位:千円)

収入の部	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
学生生徒等納付金収入	3,210,828	3,365,053	3,598,654	3,687,808	3,701,001
手数料収入	47,666	53,689	55,990	50,612	55,899
寄付金収入	95,892	39,641	127,645	45,159	158,984
補助金収入	1,418,146	1,038,938	979,840	1,023,897	1,024,248
資産売却収入	2,368,960	1,008,583	474,165	1,068,222	14,030
付随事業・収益事業収入	31,403	40,524	87,896	62,976	48,631
受取利息・配当金収入	653,173	324,740	194,409	172,864	70,850
雑収入	100,135	103,365	116,243	136,737	80,580
借入金等収入	0	0	0	0	0
前受金収入	703,347	685,147	636,101	553,969	584,893
その他の収入	12,556,821	13,073,051	10,918,532	11,422,961	9,560,747
資金収入調整勘定	△ 1,305,843	△ 1,041,593	△ 904,441	△ 844,581	△ 737,434
前年度繰越支払資金	3,260,807	6,361,462	5,256,784	4,082,257	2,163,752
収入の部合計	23,141,335	25,052,599	21,541,816	21,462,881	16,726,182

支出の部	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
人件費支出	2,443,448	2,467,167	2,502,060	2,498,455	2,445,834
教育研究経費支出	1,210,873	1,332,363	1,607,953	1,570,891	1,746,476
管理経費支出	546,757	519,461	542,710	576,332	623,047
借入金等利息支出	5,555	3,384	1,501	549	37
借入金等返済支出	139,472	139,472	95,907	52,330	6,110
施設関係支出	970,158	3,233,380	1,191,510	1,513,559	944,286
設備関係支出	397,603	421,936	434,716	410,495	251,874
資産運用支出	10,198,726	11,051,659	8,578,493	11,074,423	7,450,462
その他の支出	1,405,080	2,076,979	3,010,857	2,290,472	2,454,006
資金支出調整勘定	△ 537,799	△ 1,449,988	△ 506,147	△ 688,378	△ 397,982
翌年度繰越支払資金	6,361,462	5,256,784	4,082,257	2,163,752	1,202,034
支出の部合計	23,141,335	25,052,599	21,541,816	21,462,881	16,726,182

(注)平成26年度の金額は従来の消費収支計算書を組み替えて表示しています。

② 事業活動収支計算書

【概要】

事業活動収入の部については、学生生徒等納付金が1千万円増収となりましたが、資産運用における受取利息または売却差額などが減収となり、事業活動収入計は前年度比6千万円の減少となりました。

学生生徒等納付金は、設置する大学および高等学校において近年定員を充足していること、また大学においては平成27年度入学者より授業料の見直しを行ったため増収となりました。経常費等補助金は前年度比5千万円増の10億1千万円となりました。

次ページの主な事業活動収支科目の推移グラフからもご覧いただけるように、事業活動支出の部については増加傾向にあり、前年度比3億増の59億9千万円となりました。

これは主に、教育研究経費および管理経費において減価償却費や奨学費をはじめ、各経費が増加したことによるものです。

結果、事業活動収支計算書において、基本金組入前当年度収支差額は、マイナス11億1千万円、当年度収支差額は16億9千万円の支出超過を計上しました。これらのことから、翌年度繰越収支差額は87億4千万円の支出超過となっております。

【経年比較表】

(単位: 千円)

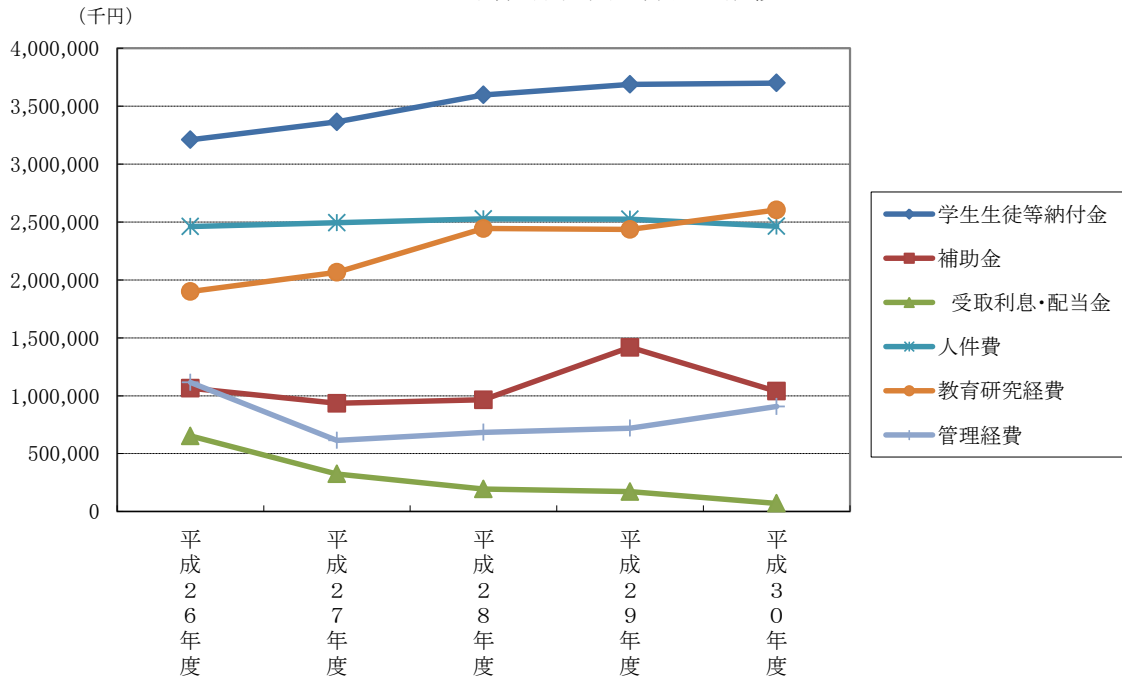
科目		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
教育活動収入の部	事業活動収入					
	学生生徒等納付金	3,210,828	3,365,053	3,598,654	3,687,808	3,701,001
	手数料	47,666	53,689	55,990	50,612	55,899
	寄付金	103,866	55,343	127,765	55,704	158,984
	経常費等補助金	1,418,146	1,038,938	915,653	957,439	1,010,630
	付随事業収入	29,798	41,443	89,004	62,279	48,789
	雑収入	130,339	136,017	152,880	151,288	90,496
	教育活動収入計	4,940,643	4,690,483	4,939,945	4,965,130	5,065,798
	事業活動支出の部					
	人件費	2,460,974	2,493,331	2,527,142	2,524,421	2,464,680
	教育研究経費	1,899,192	2,066,645	2,443,743	2,435,491	2,605,343
	管理経費	1,115,105	615,554	684,853	720,311	906,596
徴収不能額等	5,198	18,555	8,784	14,844	17,419	
教育活動支出計	5,480,469	5,194,085	5,664,521	5,695,067	5,994,038	
教育活動収支差額	△ 539,826	△ 503,602	△ 724,576	△ 729,937	△ 928,240	
科目		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
教育活動外収支	収入の部					
	受取利息・配当金	653,173	324,741	194,409	172,864	70,850
	その他の教育活動外収入	0	0	187	0	0
	教育活動外収入計	653,173	324,741	194,596	172,864	70,850
	支出の部					
	借入金等利息	5,555	3,384	1,501	549	37
その他の教育活動外支出	0	0	0	36	101	
教育活動外支出計	5,555	3,384	1,501	585	138	
教育活動外収支差額	647,618	321,357	193,096	172,280	70,713	
経常収支差額	107,792	△ 182,245	△ 531,481	△ 557,658	△ 857,528	
科目		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
特別収支	収入の活動の部					
	資産売却差額	2,740,977	666,633	476,705	52,667	27,064
	その他の特別収入	0	0	83,892	66,474	26,085
	特別収入計	2,740,977	666,633	560,597	119,141	53,149
	支出の活動の部					
	資産処分差額	7,817	324,837	129,955	26,924	305,986
その他の特別支出	0	0	0	7	0	
特別支出計	7,817	324,837	129,955	26,931	305,986	
特別収支差額	2,733,160	341,796	430,642	92,210	△ 252,837	
基本金組入前当年度収支差額	2,840,952	159,551	△ 100,839	△ 465,449	△ 1,110,364	
基本金組入額合計	△ 2,180,984	△ 2,322,518	△ 1,966,177	△ 471,859	△ 583,118	
当年度収支差額	659,968	△ 2,162,967	△ 2,067,016	△ 937,308	△ 1,693,482	

(参考)

事業活動収入計	8,334,794	5,681,858	5,695,139	5,257,136	5,189,798
事業活動支出計	5,493,841	5,522,306	5,795,977	5,722,583	6,300,162

(注) 平成26年度の金額は従来の消費収支計算書を組み替えて表示しています。

主な事業活動収支科目の推移



③ 貸借対照表

【概要】

資産総額は、減価償却後において、343億9千万円となりました。

資産の部は、建物において金井学園武徳殿および附属高校女子寮の取得により前年度比6億円増額となりましたが、第2号基本金引当特定資産において3億円減額、さらに現金預金が前年度比9億6千万円減額となり、結果14億6千万円の減額となりました。

負債総額は、前年度比3億5千万円減額の21億3千万円となりました。なお借入金は完納しま

(単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
固定資産	29,533,881	31,467,722	31,959,792	33,394,635	32,937,232
流動資産	7,035,879	6,016,392	4,365,812	2,459,716	1,455,578
資産の部合計	36,569,760	37,484,114	36,325,604	35,854,351	34,392,810
固定負債	1,236,924	1,239,235	1,119,713	1,042,946	999,806
流動負債	1,555,728	2,308,220	1,370,071	1,441,035	1,132,998
負債の部合計	2,792,652	3,547,455	2,489,784	2,483,980	2,132,804
基本金	38,138,085	40,460,603	42,426,780	40,414,624	40,997,742
繰越収支差額	△ 4,360,977	△ 6,523,945	△ 8,590,960	△ 7,044,253	△ 8,737,736
純資産の部合計	32,208,783	33,936,658	33,835,820	33,370,371	32,260,006
負債及び純資産の部合計	36,569,760	37,484,114	36,325,604	35,854,351	34,392,810

(注) 平成26年度の金額は従来の消費収支計算書を組み替えて表示しています。

④ 来年度以降の展望

2019年度より、第3次中期計画が始まります。目標達成に向け確実に事業に取り組みます。第3次中期計画に掲げた財務5ヶ年計画に沿い、事業本体の収支また当年度収支差額の黒字化を目指します。

収入の増加策については、大学および高校において学納金の増額を決定し、2020年入学生より適用します。また支出削減策については、各学校の特色を十分に生かす予算配分としながらも経常的な予算もしくは支出の見直しにより経費の削減に取り組みます。

近年、体育館や武徳殿の工事を行ったが平成30年度に完了し、今後大きな建物の教育環境の提供はひと段落します。引き続き、建物等の計画的な維持修繕を行い、安心安全な環境の提供いたします。

(2) 主な財務比率比較

比率名	算式	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業活動収支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	34.09%	2.81%	-1.77%	-8.85%	-21.40%
基本金組入後収支比率	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入-基本金組入額}}$	52.24%	68.99%	75.65%	99.89%	109.13%
学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経常収入}}$	57.40%	67.10%	70.09%	71.78%	72.05%
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	43.99%	49.72%	49.22%	49.13%	47.98%
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	33.95%	41.21%	47.59%	47.40%	50.72%
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	19.93%	12.27%	13.34%	14.02%	17.65%
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	452.26%	260.65%	318.66%	170.69%	128.47%
負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{純資産}}$	8.27%	10.45%	7.36%	7.44%	6.61%
純資産構成比率	$\frac{\text{純資産}}{\text{負債+純資産}}$	92.36%	90.54%	93.15%	93.07%	93.80%
基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	99.31%	99.37%	99.71%	99.62%	99.83%

※1 経常収入 = 教育活動収入計 + 教育活動外収入計

※2 経常支出 = 教育活動支出計 + 教育活動外支出計

(注)平成26年度以前の金額は従来の消費収支計算書を組み替えて表示しています。

(3) その他

(ア) 有価証券の状況

(2019年3月31日現在)

(単位:千円)

勘定科目		帳簿価額	時価	差額
計上額が貸借対照表	有価証券	1,046,452	1,217,689	171,237
	減価償却引当特定資産	455,173	600,363	145,190
	施設設備拡充引当特定資産	503,374	870,776	367,402
	退職給与引当特定資産	267,848	333,912	66,064
	第2号基本金引当特定資産	0	0	0
	第3号基本金引当特定資産	300,000	302,040	2,040
	教育研究基金	109,364	112,629	3,265
計		2,682,211	3,437,408	755,198
時上額が貸借対照表の計	有価証券	213,930	213,930	0
	減価償却引当特定資産	1,168,134	1,082,881	△ 85,253
	施設設備拡充引当特定資産	643,500	539,322	△ 104,178
	退職給与引当特定資産	86,716	78,690	△ 8,026
	第2号基本金引当特定資産	0	0	0
	第3号基本金引当特定資産	400,000	390,184	△ 9,816
	教育研究基金	0	0	0
計		2,512,280	2,305,007	△ 207,273
合計		5,194,491	5,742,416	547,925
時価のない有価証券		1,910		
有価証券合計		5,196,401		

(イ) 借入金の状況

なし

(ウ) 学校債の状況

なし

(エ) 寄付金の状況

・教育振興寄付金

(大学新入生:1口 5万円、高等学校・中学校新入生:1口 3万円)

平成30年度 募集実績	大学	1,350千円
	高等学校	2,130千円
	中学校	420千円

・一般寄付金

・株式会社C&B	25,000千円	
・株式会社エフ・ケイ・ケイ	5,000千円	
・株式会社文珠四郎管工商会	1,000千円	
・株式会社福井銀行	1,000千円	
・英光産業株式会社	1,000千円	他

・その他PTA寄付金、卒業寄付金

(オ) 補助金の状況

【福井工業大学】

・原子力人材育成等推進事業(文部科学省・原子力規制庁)	36,685千円
・大学改革推進等補助金	5,636千円
・県内大学生等の定着推進事業補助金	14,278千円

【福井工業大学附属福井高等学校】

・教育振興補助金魅力アップ(福井県)	73,270千円
・教育振興補助金ALT配置加算(福井県)	2,948千円
・施設整備整備費等(福井県)	13,618千円

(カ) 収益事業の状況

収益事業として、不動産賃貸業及び福井県立馬術競技場(福井ホースパーク)の指定管理を行っており、その状況は次のとおりです。

【貸借対照表】

(単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
流動資産	203,689	234,610	234,059	262,536	306,523
固定資産	901,039	876,685	849,435	822,472	797,730
資産合計	1,104,728	1,111,295	1,083,494	1,085,008	1,104,253
流動負債	26,437	37,561	23,717	16,962	17,802
固定負債	1,444	1,444	1,024	1,215	1,215
負債合計	27,881	39,005	24,741	18,177	19,017
純資産合計	1,076,847	1,072,290	1,058,753	1,066,831	1,085,236
負債・純資産合計	1,104,728	1,111,295	1,083,494	1,085,008	1,104,253

【損益計算書】

(単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業収入	73,920	74,682	74,025	74,607	76,573
補助金収入	0	0	0	0	0
一般管理費	74,068	80,237	89,172	68,083	79,291
営業利益	△ 148	△ 5,555	△ 15,147	6,524	△ 2,718
営業外損益	1,900	999	1,611	1,554	1,122
経常利益	1,752	△ 4,556	△ 13,536	8,078	△ 1,596
特別損益	0	0	△ 1	0	0
当期純利益	1,752	△ 4,556	△ 13,537	8,078	△ 1,596

(キ) 関連当事者との取引の状況

会社等の名称	資本金等	出資割合	取引の内容	摘要
㈱C&B	3,000千円	48%	不動産賃貸業務委託、人材派遣契約の締結	理事長が52%出資。委託費180百万円支払い。